日本管財ホールディングス株式会社

日本管財グループ、社員に向けた
生成AI「NK-AIbot Powered by GPT-3.5」を導入開始
～DXの積極的な推進により、顧客サービスの向上と従業員の業務効率化を追求～

日本管財ホールディングス株式会社 （本社：東京都中央区、代表取締役社長：福田 慎太郎、以下「当社」）は、日本マイクロソフト株式会社が提供するAzure OpenAI ServiceとMicrosoft Power Platform を活用した、独自の対話型AI「NK-AIbot Powered by GPT-3.5」を開発し、当社及びグループ会社を含めた日本国内の社員約10,300名の内、約1,900名に向け運用を開始しました。

当社グループは、中期成長戦略の一つに「DXの推進」を掲げており、DXによるお客様へのサービス価値向上と社員の業務効率化に取り組んでいます。当システムの活用によって、新入社員や経験の浅い社員でも、経験豊富なベテラン社員と同レベルのナレッジの取得や、精度の高い資料作成等が可能となり、業務の効率化によって生み出される時間を、お客様への対応や付加価値提案等に充てることで、提供サービスの向上に努めてまいります。



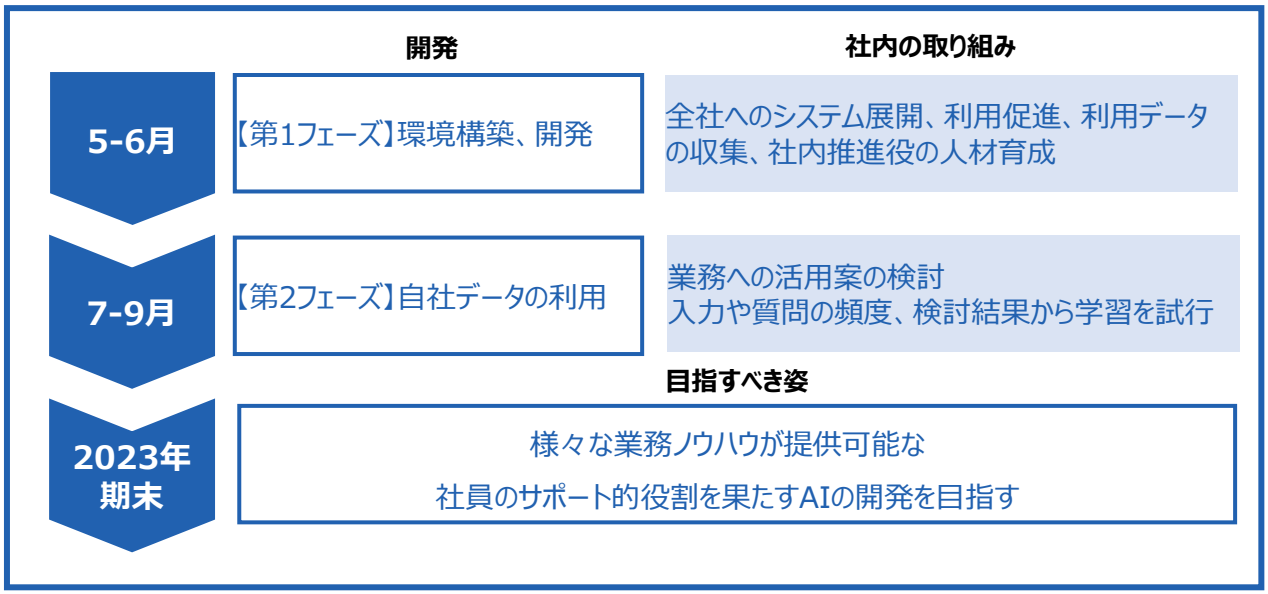
■「NK-AIbot Powered by GPT-3.5」について

「NK-AIbot Powered by GPT-3.5」は、チャット形式の自然な会話が可能な生成AIシステムで、質問への回答、文章の作成、テキストの要約、表計算ソフトの関数記述、簡単なプログラムコードの記述等、様々な機能を有しております。当システムの情報セキュリティは、マイクロソフト株式会社が提供するパブリッククラウド上に、当社グループ専用の環境を構築することで、蓄積された情報が二次利用されない安全な環境となっています。

■今後の展望について

今回導入した「NK-AIbot Powered by GPT-3.5」の開発は現在第1フェーズにあり、年内に自社データの利用を可能にする第2フェーズの開発を予定しております。当システムを、業務の標準化や効率化、サービス品質の平準化に資するAIとして開発をすすめるとともに、AIに関するマニュアルの整備や研修、活用の推進役となる社内の人材育成等を実施し、全社的な活用を促進してまいります。

【2023年度 ロードマップ】



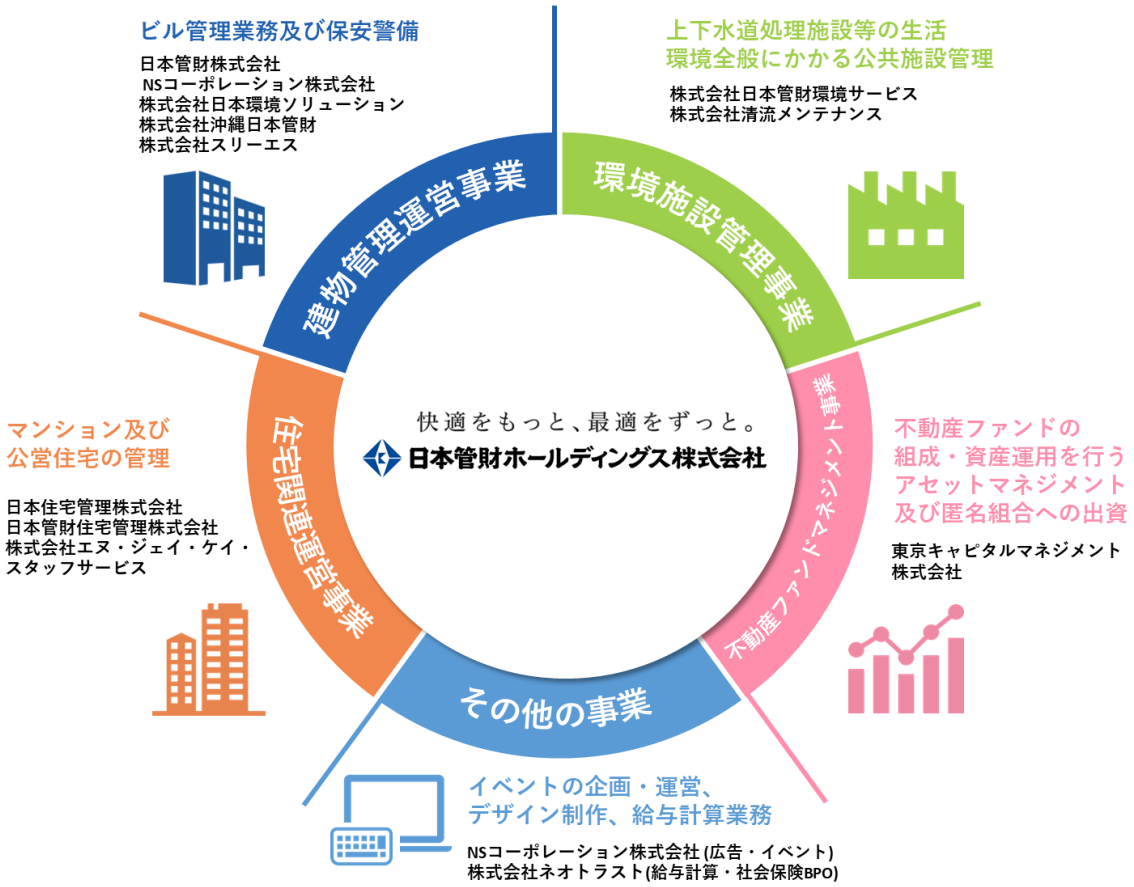
■日本管財ホールディングスについて

日本管財ホールディングスは、オフィスビルや商業施設等の建物管理運営事業や住宅管理運営事業、環境施設管理事業、不動産ファンドマネジメント事業など、建物管理とその周辺事業を手掛ける企業の持株会社として、2023年4月3日に発足しました。当社は、グループ経営機能に特化し、経営戦略の策定、経営資源の最適化や経営機能強化を図り、グループの更なる成長の実現を目指してまいります。

■主要なグループ会社

当社グループは、不動産の管理・運営・所有に関わる幅広い不動産関連事業を日本全国及び海外で展開しています。高い専門性を有したグループ会社が、オフィスビルや商業施設・ホテル・教育機関・公共施設・マンションといった様々な不動産に対して、最適なソリューションを提供しています。

■主要なグループ会社



■会社概要

社　名　：日本管財ホールディングス株式会社
所在地　：東京都中央区日本橋2丁目1番10号
設　立　：2023年4月3日
代表者　：代表取締役社長　福田 慎太郎
資本金　：3,000百万円
事業内容：オフィスビル、集合住宅、環境施設等の管理運営事業や不動産ファンドマネジメント事業等を営むグループ会社の経営管理及びこれに附帯又は関連する業務
ＵＲＬ　：https://www.nkanzaihd.co.jp/

《 本件に関するお問い合わせ先 / 取材お申し込み先 》
日本管財ホールディングス株式会社　広報・IR・マーケティング室
E-mail：kouhoirm@nkanzaihd.co.jp